（十五日夕刊）

休刊　大祭日第一第三日曜
定價　一ケ月一部二錢郵税六十錢
廣告料　壹行六十錢指定廿錢增
吾行發行人兼印刷人　藤沼龍輔
福島縣平町田町十六番地
發行所　磐城新聞社
電話五六四番

詩酒社歌會詠草讀評（上）

島田忠夫

ある社まで出かけると、むしろ上の句では風の狀景上の句では風の狀景を詠むべ敷日分の『磐城新聞』が來てをもつと突つ込んで詠むべ
ゐるので、目を通すとが南きであつた。技巧的には餘
社の第三回短歌會の詠草が り洗練されて老巧すぎる爲
掲載されてゐる。心の動くめに、却つてきはくに感せ
ままに短評をして送る。初られて惜しい。
めから問題にならぬやうな ○むら雀こゑもみだれても
歌は評を試みないことにする。 の寒く今日こがらしの立
ちそめにけり
伊藤三郎氏
二句の、こゑものもは目
ざわりである。三句のもの
寒くも怪しい。『こがらし
の立ちそめにけり』とは、
云はないと思ふ。秋風が立
一寸そぐはない。今日とこ
とわるのも無理だと思ふ、
野分とは違ふ、しかし全体
に、したしめる歌である。
○鐘の音に目ざめてみれば
いつしらに木枯止みて朝
のかそけさ
安保俊雄氏
三句のいつしらになどは
甚だあいまいである。而し
て全体も初歩な感があり拙
が見える。秀歌である。
○たたなはる丘かがやく

× 夕ざれば木枯の風靜まり
て松のはやしにのこるあ
かるさ　渡邊何鳴氏
捉へてゐる佳い歌である
と思ふし、寫生の歌らしく
力强さがあるが、結句弱い
あかるさはよく判るのであ
るが、自然の引しまつた寒
さを表現するには、少しく
足りぬ、類歌では古い『ア
ララギ』に、下二句『松の
はやしに日はのこりつつ』
といふやうなのがあつたが
さすが何鳴氏丈けに、そら
ごとの歌でないのはありが
たい。
○木を裂きて風ひた走りう
らがなし家深くわれは息
づきてあり
新妻久滿男氏
木を裂きて、風がひた走
るとあるから、相當な嵐ま
たは大風であらう。それ
をうらがなし位では弱くて
足りぬ、しかも四五句で、
家ふかく息づくとあるのだ
から、三句は尚更不要であ
る。恐らく作者は三句によ
ほど困つたものであらう、
所に只ならぬ作者の氣の張
が見える。秀歌である。
○たたなはる丘かがやく

童謠詩

秋の夕暮　市川健次

おもい雨雲
夕はれて
沈む夕日の
しづかさよ
いちにちかあさんと
蕎堀つて
よごれた足を
洗つてる
水はひえびえ
秋の水
岸に白いは
何の花
草むらに鳴く
こほろぎの
聲も細々
なりました。

夜更け　加藤輝雄

夜ふけあかりも
しづまつて
電氣の傘に
蠅一つ

……ぱて由んあけび
はじけたか
山繭まゆがら
蛾になつたべ
本の背皮の
金の文字
何か秋立つ
はだざむさ

……閻魔堂の源は
どうしてべ
鬧に夜釣りを
かけ…かな。

てうまし國原　新妻久滿男氏
一二句は不熟である、か！』などとからかひ半分に
ゃくこの、『に』の用ひ同寮がかゝると、劍術、槍
方如何。結句のうまし國原術、弓術、馬術何一つ相當
も、慨念的にたゞ〳〵言句に出來ぬことはない、たまに
の大げさに見えるのも如何けに不思議と書道迄も却々
結句國原と大きく歌つてゐ達者だ、殿樣も之れをた聞
つて、蜜柑畠位を叙するとき込み彌兵衛金丸は不思議
ころに、無理と不確さを生まる時辭退したのは如何の
する、また丘のかゞやくのゐて上を僞つたなどと申し
が、蜜柑の熟れた爲めか日た、何か仔細があるに相違
の輝く爲かもこれでは判然ないと思召、一日た召出し
と表はれてゐない。すゐかになり……『こりや彌兵衛
うの餘地が充分あると思ふ
如何詞句を生で働かしてゐ
るところなど、は猶勉强の
餘地がある。

—（今月今日）—

△後亀山天皇吉野を出で
京に入り給ふ、南北合一
の事熟したからである—
（元中九）△長髓彦降る、
長髓彦勢猖獗で皇軍屢々
利あらず此日一天俄かに
陰り天地爲に暗の如し然
るに金色の靈鵄飛び來つ
て天皇の弓弭に止まる放
光赫々賊卒怖れて降を乞
ふ（神武天皇即位前三年）
△國學者落合直文逝く—
（明治三六）△佛米軍メッ
ッヘ入城（大正七）

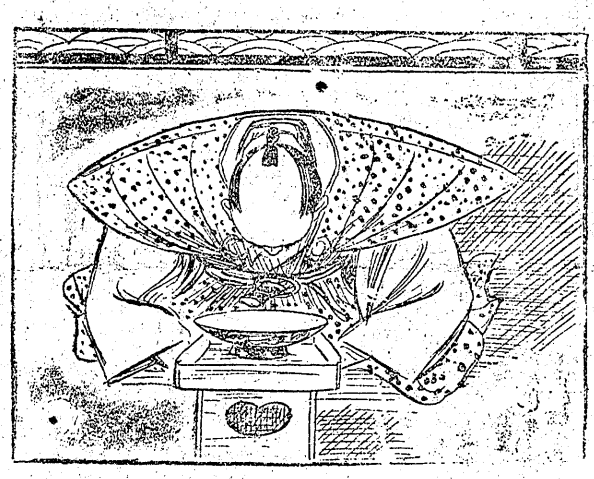
赤鞘安兵衛

講談

東京　桃川燕二演
村田月光書

（一二七）

彌兵衛金丸は斯樣な御主君に仕へる以上は一朝事ある時には君の後馬前で天晴忠を盡さなくてはならぬと觀念して一生懸命、ところが百姓の成り上りと云ふので……『彌兵衛劍道はどうだ、しなへの持ち樣位は心得て居るだら』……『馬術、槍術何れも相當に出來て先輩を拔く程の腕前と聞き及んだ、何故武藝を申立てゝ召抱えを願はなかつだ』……『ハ、ッ恐れゝりました、後世御當家の寶物奉るお言葉、手前考へますに愚筆が殘りましたでは、當時御當家に相當の手書き
るに武士は武藝の嗜みがあつて當り前、武道の嗜があが無き如く相成り、殿樣の
も世に立つ可きものでござ れた面目にも抱はる義と存
いませぬ、手前も武士を望 强いて御辭退仕りましたの
みますからは一通りの武道 で御辭退仕りました』是れを聞い
を心得て居るが當然、取立 て知らず涙を流して喜ばれ
ずは一通りの武道で長直公、名君だけに知ら
承はれば其方は劍術、弓術 末代の寶物として御珍藏に
馬術、槍術何れも相當に出 相成るべき品手前御祐筆面
來て先輩を拔く程の腕前と 々の手跡を拜見仕りまする
聞き及んだ、何故武藝を申 に、何れも皆名書にて手前
立てゝ召抱えを願はなかつ なぞの及ぶところではあり
だ』……『ハ、ッ恐れゝり ませぬ、後世御當家の寶物
ませぬ、手前も武士を望で は一通りでありませぬ、遂
ございます』是れを聞い に三代目の長短公まで歴止
て長直公、名君だけに知ら ございます、是に依つて武
ずは一通りの武道で長直公 し御祐筆見習が三百石の江
を心得て居るが當然、取立 戸番
ずは一通りの武道で長直公、名君だけに知らず涙を流して喜ばれ
ゝ〳〵是を取つて置いて下さい』



乳の出る大妙藥アリ

平五　山野邊藥局

くては困る、外の者が留守居になつた時は遠慮なく使ふ、堀部氏だけが使はぬとなると他の者が困る、マア〳〵是を取つて置いて下さ
…『併し金を使れて貰はな

ラヂオ
……十六日〔火曜〕……
東京　JOAK
△午前七時ラヂオ體操
△九時氣象通報
△九時十分日用品値段、料理獻立（トウヤンサアーフン、豆芽炸紛）秋穂けい子發表
△十時三十分家庭講座（押繪の話）海老原芳人
△正午時報
△午後〇時五分浪花節（楠英男）東家左樂燕
△〇時四十分ニュース
△二時家庭人學講座、萬葉集講話第十三講（萬葉集研究と先輩の苦心）文學博士佐々木信綱
△三時四十分氣象通報
△四時ニュース
△五時四十五分職業紹介事項
△六時（子供の時間）三重奏と獨奏第一部（小學校二學年位までの方々のため）三重奏トリオアルメリア イ、ユトモレスクロ、冬の夜　ハ、綱曳
第二部（小學校三學年位から上の方々のため）獨唱、外山國彦、ピアノ伴奏阿部萬次郎　一、冬　二、菊　三、ちんゝ千鳥　四、郷愁　五、荒城の月　六、犬のた芝居（漢字の生ひ立第二講）後藤朝太郎
△七時ニュース
△七時二十五分（趣味講座）本年のキネマ界、星野辰男、吹奏樂海軍々樂隊、指揮内藤清五　一、樂劇『パルシュアル』拔萃曲　二、樂劇『ニュールンベルクの名歌手』長唄『羽衣天人』敎逵舞臺劇『花の咲くまで』松居松翁作場景、第一日町無料宿泊所事務室、第二同その室内の一部、第三そのテント宿泊所、第四その翌朝
△九時四十分時報ニュース
△八時琵琶（孝子相撲）大友湖水
△午前九時十分料理獻立（クリスマス料理魚の煮凍り）鈴木惠子發表日用品値段
△午後〇時四十分ニュース
△二時四十分四時運動競技（東北帝國大學對北海道帝國大學對ホクビー試合狀況）第二高等學校運動場より中繼
△四時ニュース
△七時ニュース
△八時琵琶（孝子相撲）大友湖水

仙臺　JOHK

洗って砂ぬき
黑い胡麻　一合五錢
白い胡麻　一合五錢
むき胡麻　一合十五錢
すり胡麻　一瓶廿五錢
平町土橋
万
電話四九八

時計の御用命は
山崎時計專門店に
平町五丁目新川町通り
（吉田屋染物店向）
修理部特長
御仕事は親切に
御日取は正確に
御値段はお安く
是非一度御ためし下さい

夜診
胃腸　極毒
內科　十二指腸虫病
專門部　內科　外科
淋病　皮膚病　婦人病
專門部
松村醫院
胃腸病　性病
（平南町電話一〇七番）
療間

十二月十三日ヨリ
十九日マデ
最新柄を豐富に取揃へて　江戸褄・丸帶・御紋付・袴
江戸褄下着丸帶仕立上り　松五十五圓・竹八十圓・梅百二十圓
御婚禮用品特賣
七五三祝着特賣
尺三丸帶・錦紗友禪・富士絹友仙・モスリン友仙各種
三井の超特價品
着尺モス新柄　二圓五十錢
友仙モス上生地一丈物　七十五錢
新モス友仙半反　三十五錢
甲斐羽裏絹一圓五十錢
レイヨン羽裏　五十錢
白時ネール一丈物　五十錢
新柄ネール一丈物　八十錢
三井の特製足袋壹萬足限り
白キラコ一足十錢　黑朱子一足二十錢
絹天一足十五錢
平町　三井吳服店
電話三八番　八四番

靈柩自動車の御用達
花環造花
葬具一式　値下
平新川町
橋本屋葬儀店
電話一六三
吉田眼科病院
平町紺屋町

內科、小兒科
外科、一般、婦人科
皮膚、梅毒、淋疾病
市原卯太郎
市原陸郎
市原三男
平町田町通
市原醫院
（入院隨時）
電話一一四番

良品廉賣に勝る
商略なし
磐城セメント特約代理店
金物問屋
和洋銅物
釜屋商店
磐城國平町五丁目
電話九番　九九番
振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は㊐の生命なり

內外材木
ストツクノ山
大暴落大安賣
多少不拘御用命を願外
平町
木材並ニ製材業建築請負
色川木材株式會社
電話三四一

度量衡計量器
吸入用酸素
酸素吸入器
關內藥局
電話四〇番

毛糸
編物夜間御敎へ致シマス
國產優等毛糸　一オンス　十二錢
國產中細毛糸　一オンス　十四錢
國產極細毛糸　一オンス　十五錢
國產霜糸降毛　一オンス　十八錢
一封度（十六オンス）以上ハ卸値デ差上マス
編物器具類ナラドンナ品デモハシモトヤデ御間ニ合セ致シマス
平町田町　ハシモトヤ糸店

耳鼻咽喉科專門
平町田町七一
合津醫院
電話五五九
（入院應需）

月曜論壇

舊城跡の公園化

『今僅に殘骸廢墟存するのみ、其本丸三階樓の下に鐵道停車場を置かる、一瞬以て今昔の感を偲ばしむ』郡誌編纂者が斯く咏歎せる如くその後幾度か春秋回つて當時の所謂三層樓下には新文明の尖端を行く超特急機關車が轟轟としてその雄姿を運ぶ時壹尚は寂として幾かに丘下のどよみと雞犬の聲を傳ふるに過きぬ舊城趾には枯葉かそけく丹後澤の結氷に呻くのみ。人をしてそゞろに慘澹悲涼の感に堪へざらしむるものがある。

◇

念ふに江戸幕府の末期に當り井伊大老の後を承けて挺身職を繁激複雜なる老中に奉じ今日の如く失業救濟や非募債主義等の問題こそ無けれ内外頗る多事多難の間に處し細心周密と豪宕適剴と良き程に取り交せる一代の經論抱負を縱横し以理店では忘年會、新年宴會樽俎按配の宜しきを愆ら等の準備に忙殺されるのでなかつた吾等の安藤閣老こそは假令時會せずして其終影響をうけていずれの土地り必ずしも完からざりしもも不振狀態を持續してゐるのあつたにせよ斷じて吾人と同樣こゝ平町の花柳界も平つ子の衿持たるを失はない。

◇

——西表丘の平坦より入るを六間門（渡り樓）夫より黑門を入りて追手門（渡り樓）に至る、門を入りて右に石垣を重ね之を石火矢蔡と云ふ、夫より中門三階樓八つ棟樓の三櫓あり、此丘の高さ數丈其丘下を廻るを城坂堀と稱す、又東門を入りて中仕切門に至る左の丘に巳櫓あり夫より門を入りて彌市極形涼師隅闘の四櫓あり中仕切門の中途より北に入りて二の丸三の丸に達す——

吁、當時築城術の精萃を天下に謳はれた現今の平城趾は心なき八重荏繁りに茂り一將功成らずして萬骨枯るの悲哀を止めてゐる。

◇

町當局幸にして舊城趾公園化の計劃ありど聞く時期は必ずしも急なるを要しない、偉人を偲び舊蹟を記念する爲只その實現を希望するのみ

何も彼も慌だしい!!! 平町街頭の師走氣分

半ばあがつた諸商人の顔や 餓死線上に喘ぐ失業者等々

今年も愈々あと半月。カレンダーめぐる指さきの日毎最終に近づきつつあり手觸りもこよなく寂しく感せらるる、高く仕入れた品物を投げ賣りせねばならぬ商人の半ばアガつた顔。餓死線上に喘ぐ失業者の群。年越し稼ぎを窃かに目ろむ胡鼠泥萬引、さては之れを監視する警察官の目の光り。何と慌ただしい歳〻風景ではある、不況に萎え切つた平町附近の師走のプロフィルを覗く

例年ならばこの師走の月は花柳界は豫想外に寂寥なも仙臺、青森に次ぎ高いので最近は遊客を大半カフェーなどの比較的遊興費の安いの方面へ取られたので藝妓の稼ぎは非常に激減し十日間の一行司の總玉數を見ると九十五人の本玉で僅かに五千三百本この代金三千九百三十二圓一人平均四十圓弱たりのお役人も今年は年末で好況時代の三分の一にも充たぬ數字を示してゐるこれは藝妓置屋も藝妓も組合第二期戸數割の如きも納入（三五）を些細の事から毆打し全治二週間の傷を負はし其小宴會はあるとしても大きなものはないらしいので目下の處花柳界方面はこれと近く組合總會を開いて協議なく悲觀狀態であるいづれするではないかと觀られてゐるがこの（）は十二日午後一時頃酒氣を帶びて内縁の妻岩本チクを殴つて内郷村高坂鈴木マス（三二）茨城縣西茨城郡小田村柳橋ニヤ（七七）泉村本谷幕の内渡邊繁太郎（三七）植田町高木喜太郎（三五）東京府下寺島青年雄辯大會を開催し郡聯手權を與ふることとなるの

末だ小宴會もない 昨今の平花柳界

ボーナス來れども客は踊らず？

平町の藝妓玉代は一本三十分七十四錢といふ東北では充たぬ數字を示してゐるこれは藝妓置屋も藝妓も組結果今明日中に配付されるを帶びて内縁の妻岩本チクを殴つて内郷村高坂鈴木マス（三二）茨城縣西茨城郡小田村柳橋ニヤ（七七）泉村本谷幕の内渡邊繁太郎（三七）植田町高木喜太郎（三五）東京府下寺島

愈々玉代値下げか

輿論に聽從した最近の組合

平町に於ける諸稅の滯納は不景氣の深刻化につれて益々增加する一方でこれが整理については目下係員總出の形ちで多忙を極めてゐるが發付した督促狀は營業收益稅附加稅を筆頭に總計二千五百六十五件、稅額一萬三千三百六圓十五錢といふ夥しき數字に上り正に平町としては未曾有ともいふべき

先のが濟まぬに 今度は二期の戸數割

整理に手古摺る吏員と金の調達に困む町氏

平町に於ける諸稅の滯納は完成した事は人の知るところ不景氣の深刻化につれて益々增加する一方でこれが整理に於いても目下係員總出の形ちで多忙を極めてゐるが發付した督促狀は營業收益稅附加稅を筆頭に總計二千五百六十五件、稅額一萬三千三百六圓十五錢といふ夥しき數字に上り正に平町と野田村天戸畑生れ小名濱築港石出機械人夫月山常夫（三）見込で社會政策の上より見るも由々しき問題なりとして憂慮されてゐる

郡農會主催 事務講習會

十八日開催す

郡農會主催の決算事務、事業報告書作製、登記書類作製事務、總會開會前後の事務實習の講習會は來十八日午前九時から同會樓上に於て開催すると

政友會石城郡部會 後任幹事長推薦

鈴木縣幹事長就任祝賀會と併て三縣議の慰勞

政友會石城郡部會では二十五日午後一時から平町谷口樓で幹部會を開催し幹事長鈴木辰三郎氏の縣支部幹事長就任に伴ふ後任郡部會幹事長の詮衡をなし同五時から古川、山崎、鈴木三縣議の慰勞を兼ね鈴木縣議の縣支部幹事長就任祝賀の宴を催すと

内妻を毆る

築港の石出人夫

磐崎村上湯長谷居住信夫郡

今日から第二回の國産愛用週間

明後十七日湯本で宣傳映畫と講演會

木縣ではさきに去る八月十日から二十一日迄の一週間を第二回國産愛用週間として中旬平町田町木炭商會川安治郎方に雇はれ中賣掛代金九圓を横領したが發覺平署で目下取調中

人夫六十名が鐵管敷設に從事

上水道擴張工事

平町上水道工事は漸次工事水口の工事も近く着手する區域の擴大と共に使用勞働者も多くなり勞働登錄者全部にわたり年内に仕事のまはるやう職業紹介所は擴張部と連絡をとり昨今の從業者も多くなり勞働登錄者全部にわたり年内に仕事のまはるやう職業紹介所は擴張部と連絡をとり昨今の從業者も多くなり勞働登錄者全部にわたり年内に仕事のまはるやう職業紹介所は擴張部と連絡をとり昨今の從業者も多くなり勞働登錄者全部にわたり年内に仕事のまはるやう職業紹介所は擴張部と連絡をとり昨今の從業者も多くなり勞働登錄者全部にわたり年内に仕事のまはるやう職業紹介所は擴張部と連絡をとり昨今の從業者も多くなり勞働登錄者全部にわたり年内に仕事のまはるやう職業紹介所は擴張部と連絡をとり昨今の從業者も多くなり勞働登錄者全部にわたり年内に仕事のまはるやう職業紹介所は擴張部と連絡をとり昨今の從業者も多くなり勞働登錄者全部にわたり年内に仕事のまはるやう職業紹介所は擴張部と連絡をとり昨今の從業者

精神病者數に現れた 血みどろな世相

昨年に比して約倍加の傷ましい統計

平署の調査による十二月現在管下の精神病者は百名に上りこれを昨年十一月末日の五十三名に比較すると二倍數の多數を示してゐるがこれが原因は最近の不景氣をなす所謂マルトセビルを

マルトモビル 披露晩餐會

得意筋等を招ぎ八日清宴を

平町四丁目マルトモ書店主柴田德二氏が經濟界不振の折柄なるに拘はらず莫大なる費用を投じ平町の新風景

男女混浴

燃料節約で

磐崎村大字白鳥勝山一〇八鑛泉湯場永山ヨタ（三六）は十一日心得違ひな石炭節約を圖り男女各別に湧かさず一槽内に内郷村高坂鈴木マス（三二）茨城縣西茨城郡小田村柳橋ニヤ（七七）泉村本谷幕の内渡邊繁太郎（三七）植田町高木喜太郎（三五）東京府下寺島

二百名を突破すべき 少年少女の求職

テストの成績に徴し紹介所で導の方針

平職業紹介所へ申込んだ郡が尚平第一、第三始め未だ下各小學校卒業生就職希望者は十五日現在で神谷男四女一、平第二女九内郷男四九女一六、好間男三二女三、平窪男六女一、湯本男一一女八、小名濱男三女一計男百六名女四十名で不況の折柄小さい乍らけなげにも働らかうとするものが前年に比較して激增して居るあつたが中の日今十五日から明十六日へかけては數倍すべく觀られてゐる同所での人出を豫想されてゐる

神谷黎明會主催の 男女聯合 青年雄辯會

來月三日聚樂館で

神谷村青年黎明會では來一合青年團からの委囑に依り月三日午後五時から平町聚優秀者には明年度縣聯合樂館で第二回郡下男女聯合辯大會に出場する郡代表選りて常務のはかどらざる日

郡代表選手權爭覇

▲七赤の人　他人相手にこ

▲一白の人　天の利はあれど人の和に缺くるところあり注意▲二黑の人　暗雲は自然と身邊を去りて快晴となるべし▲三碧の人　無理に發展せんとする時は却つて破敗すべし▲四綠の人　老廢萎微の風に捕はれぬ樣に自奮すべき日▲五黃の人　小掬ひによろこびを求めず末の大漁を心掛くべし▲六白の人　氣ばかり大きくなりて常務のはかどらざる日

◇腹　三不思議の一つ　大嫌ひだと云つ

◇赤井蘆先に歩い　ナニ貯金の通帳　てゐる玆に正誤

◇井蘆先に歩い　から　に痩せる藥二年　して自動車のお

◇井蘆先に歩い　分だつて笑はせ　尻より小さいこ

◇井蘆先に歩い　てアトカラ富勇　るね◇斷然では　とを證明して置

◇井蘆先に歩い　の顔がついて來　無い磐然豐滿な　かふァノ到ると

◇井蘆先に歩い　るような格好だ　る肉体に惠まれ　ころに携帶する

◇井蘆先に歩い　がアレで小供　てゐる××はい　豪ケツの所有者

◇井蘆先に歩い　を產んだ話も聽　つか新聞記者の　にして猶且つ記

◇井蘆先に歩い　かないから、チ　者諸君を呪ふの

◇井蘆先に歩い　ンの爲めに腹を　だから藝者なん

◇井蘆先に歩い　時た尻が大きい　て圖ゥ〳〵しい

◇井蘆先に歩い　と云はれたから　ものサ。

◇井蘆先に歩い　のか、平花柳界　新聞記者なんて

秋市の人出

今明の賑ひ豫想

昨十四日の四倉町秋市は初日の事とて約二千人内外で各店共閑散で

四倉通信

水救表彰協議

四倉町水難救濟會幹部會は十三日午後四時より漁業組合樓上に於て開催五年度に於ける組合員表彰の件に就き協議したと

平町人事

△出生
平町一丁目澤渡村下市萱堀之内二〇四種商水野清一四男登
平町八幡小路七九郵便局員佐藤常雄長女常子
△婚姻

新マツダ斯瓦入 電球三割値下
十五ワット一二十五ワット一四十ワット一六十ワット一百ワット一三錢 三錢 五錢 六錢
一個デモ御電話ガアレバ早速御屆ケイタシマス
是非御用命ヲ願マス
特約店 大谷時計病院 電球部 電話十九番

學生外套特賣
酷寒・強雨ニモ耐ヘ生地の
仕立百パーセント
黑ラシ、外套特價提供
中學用（極上）8円50錢より
小學用（同）5円50錢より
平常頭巾
あかや洋服店 平二

◎レコード破りの 石炭大廉賣!!!
（磐城炭礦二等炭）
正味十貫目一俵 金卅錢也
◆品ガ良ク『値ハ安ク』モットトスル當店ハ此度超破格ノ格安石炭ヲ販賣開始致シマス
◆値ガ安クトセ品ハ惡クハアリマセン
◎磐城炭礦ノ處分的大堀出物デス品物ノ クナラナイ中ニ御注文下サイ
◎配達ハ一俵ヨリ致シマス
御注文は——電話二三七番
平驛前 阿部石炭商店

ヨウ
モーダン！
斷然三〇年型だナ
ドコの新調だい
コレハレイの
ソレ正札堂さ
品は豐富で掘出取り取り
時代をリードするこゝスタイル

◈内臟外科 ◈外科一般 ◈花柳病科 ◈目炊の便あり
入院隨意
平町田町赤心堂病院跡
安齊外科醫院
電話四三六番

廣告

藤沼醫院 平町紺屋町電五〇七

前田醫院 院長 前田清美 植田町電話一二四

高久病院 院長 高久忠 平町田町電五一三